

# ☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成31年1月11日 VOL. 87

## 藤の花かんかんネットの取組みを紹介します！

病院から地域へ切れ目のない看護の提供を目指し、藤枝市内の看護職の連携を強化することを目的に組織化された「藤の花かんかんネット」。市内5病院の看護代表者、訪問看護ステーション6事業所、地域包括支援センター（あんすこ）7圏域の各看護職および地域包括ケア推進課職員で構成されています。（事務局：藤枝市立総合病院）

平成30年度 第3回会議は平成記念病院で

地域リンクナース活動実績



平成30年12月17日(月)各組織の相互理解を目的に藤枝平成記念病院の施設見学を行ないました。(約40人参加)

平井達夫院長(写真)より概要の説明と地域医療への思いを聞き、その後、大石副院長、斉藤看護部長、加茂川看護師、木佐森MSWより取組みの報告、そして最新機器の揃うPET-CTセンターやガンユニットセンター等の見学を行ないました。参加者は、公立病院との違いや民間病院の姿勢について学びました。

「感染症予防対策」に焦点を絞り、市立病院の感染管理認定看護師の研修を受講した地域リンクナースが、10月から12月に市内南部地域の介護事業所20施設に出向き、延295人に「ノロウイルス感染予防と対処方法」について伝達講習を行いました。



受講者の9割以上が講習を「良かった」「理解できた」「今後も参加したい」と回答し、看護・介護の質の向上に繋がっています。

写真：地域リンクナース20人のフォローアップ研修会  
平成31年1月7日(月) 主催：藤枝市立総合病院

## 本市から今年は2名が表彰されました（介護相談員永年活動功労者表彰式に出席）



朝比奈 實氏 野村 芳枝氏

12月3日(月) 砂防会館別館（東京都千代田区）で開催された「介護相談員活動事例報告会」において、介護さわやか相談員の朝比奈實さんと野村芳枝さんが介護相談員永年活動功労者表彰を受けました。（全国表彰者：162名）

朝比奈さんと野村さんは平成20年度から10年間にわたり、介護サービス施設や事業所を訪問し、利用者が安心して疑問や不安を相談できる存在として、利用者と事業所との橋渡し役の活動を続けています。

表彰式と同時に行われた活動事例報告では、相談員の活動により、施設での身体拘束や虐待の抑止効果が高まっていることや、利用者とのコミュニケーション増加による利用者への好影響が出ていることについて介護相談・地域づくり連絡会 菅原弘子代表より報告がありました。

今後も、相談員が利用者との橋渡し役を担いながら介護サービスの質の向上につながるよう、介護さわやか相談員の派遣事業を推進していきます。



↑ 活動事例報告の様子